

話し合ったテーマ

基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

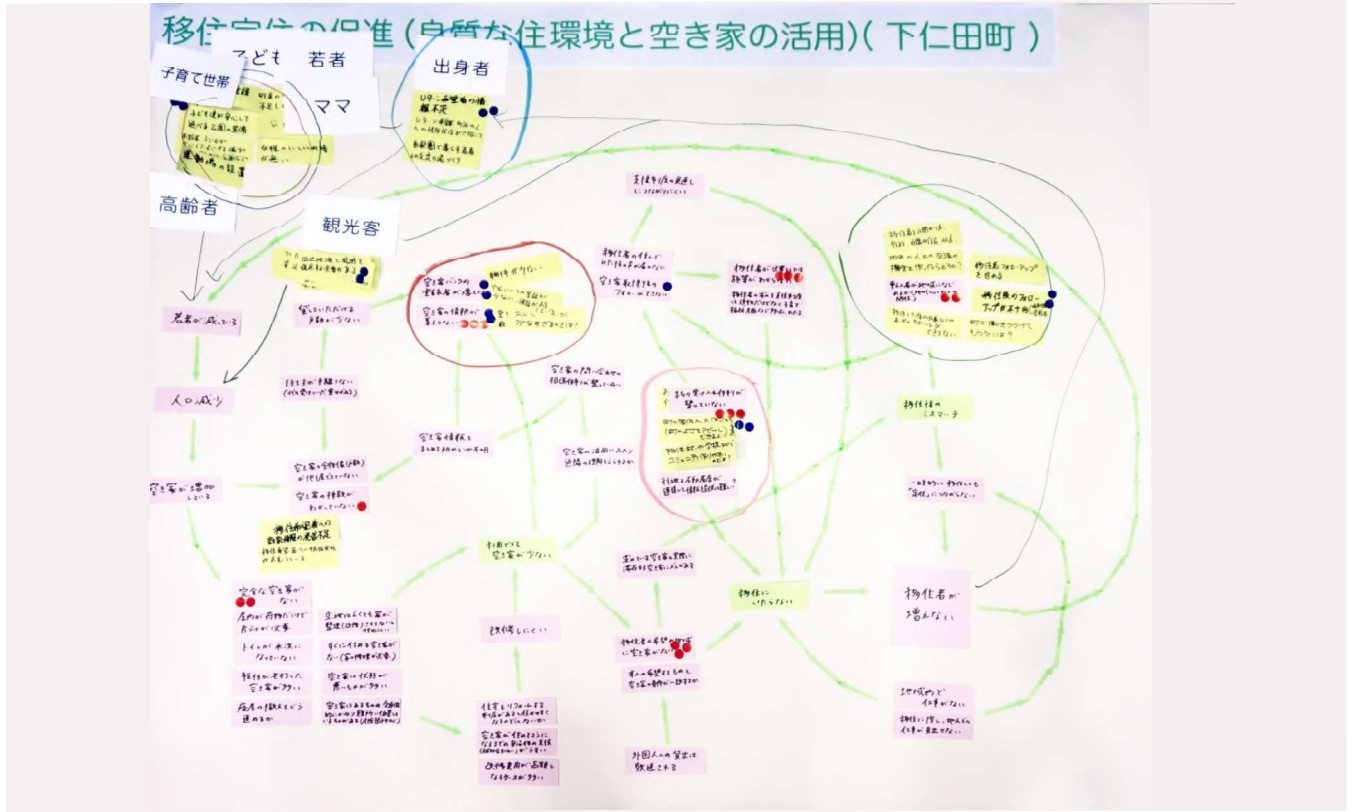
移住定住の促進（良質な住環境と空き家の活用）

自治体名

下仁田町

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのかを、「問い」のかたちにとまとめました。

1 移住者のニーズを把握できていない

移住者のニーズを把握していない
行政が、移住者の声を聞いて
安心して定住してもらうために、何が可能か？

2 空き家バンクが十分に機能していない

空き家の登録数を増やしたい行政が、
貸主・借主の間に入って、お互いの不安を払拭し、
空き家バンクに登録しやすい
環境をつくるために、何が可能か？

3 出郷者への情報発信の不足

Uターン希望のある町外居住者が
町に関心を持ち、
Uターン移住するために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

<p>みんなで作る「かわら版」</p>	<p>町内及び周辺市町村で、行政及び町民が、空き家の利活用に関する情報を収集し、発信する。回覧板やフリーペーパーを通じて、空き家バンク登録物件の呼びかけをしたり、空き家の簡易的な紹介をする。また、移住者のニーズを発信し、読んだ人に回答をもらえるシステムも作る。</p>	<p>空き家再生サポート</p> <p>下仁田町にある空き家で、行政や空き家の持ち主が、空き家の再生を行う際、空き家の片付けの補助をしたり、協力業者情報の提供をする。生命保険、損害保険など空き家利用登録をする。</p>
<p>下仁田「NOW!!!」 ～今を知る～</p>	<p>首都圏で出郷者向けの MTG を開催。下仁田出身のタレントに YouTube でまちの魅力を発信してもらう。また、下仁田を思い出してもらえるようなラジオ放送や、空き家バンクの登録を SNS で知らせたり、空き家バンク文具を全国に配る。</p>	<p>下仁田移住図鑑 MAP 付</p> <p>移住についての情報発信をしている場所（飲食店や移住相談会など）で、下仁田町を愛している人が、今の住環境を変えたいと思った移住者が必要としている暮らしの情報を地図として作成する。</p>